

→ 第1号議案と監査報告承認

第2号議案提案 河邊理事長

(6) H30年事業方針案 p36

- ・2020オリンピックにあやかり活性化したい、70周年記念行事も予定した。
- ・重点施策は5つ、競技部事業見直し、ジュニア育成継続、広報強化、組織運営効率化、法人化検討。
- ・他団体との連携は、今はゼロベース。
- ・ポール合宿は将来への投資として赤字でも実施したい。
- ・法人化には異業種の地場産業の協賛企業募集が必須である。法人化は、引き続き継続検討していきたい。
- ・評議員会資料の半分以上が決算資料である。顧問会計士は公益財団法人に詳しく、会計については透明化されている。
- ・行事計画(37P)は、これ以外も考えたい。

(7) H30 予算案 (38P)

- ・一部行事は参加費を上げる、懸念もあるが行う。
  - ・また各行事には保険を付帯する、2日間で一人数百円である。
  - ・教育は、収支均衡に努めている。
  - ・70周年記念事業は、約200万円で編成、会費は7千円を予定、150名想定、不足分は特別会計の積立金を61万円取り崩して対応予定。
  - ・会場は見積比較の上、ワークピア横浜が安くて充実しているので決定した。
- 事業計画の補足は、競技部は特になし。教育部は、ファミリースキーの会場をタングラムスキーサーカスに変更する予定で検討している。

Q2 日立横浜スキー部 辻内評議員

- ・法人化は公益財団法人か？

A2 一般財団法人、一般社団法人、NPO法人等選択肢は多数あり、コストとスケールに見合ったものにしたい。公益財団法人は大変だが財源的には可能。

Q3 日立横浜スキー部 辻内評議員

- ・300万くらいなら公益財団法人を検討されたい、なお審査が厳しいので、公益性のある事業を実施しているとアピールできるように運営されたい。

Q4 ユーベル 有江評議員

- ・行事について、他団体との連携協議の中で、場所日程が変更されるのか、当クラブは市協に合わせて行事を計画している、もし変更があるなら早めに周知願いたい。

A4 競技部 坂田部長

- ・スキー場もあることから来年変更とはならない、また早めにお知らせする、次シーズ

ンはほぼこれで行く。

Q5 横浜緑 SC 清水評議員

- ・郵送で登録するのか、過年度未登録者を登録したいが郵送で対応可能か。

A5 佐々木総務部長

- ・登録受付廃止理由は、15から20団体しか受付に来ていただけないからです。事前に質問等をお寄せ頂ければ、個別の事案には対応するのでご理解頂きたい。

Q6 日立横浜スキー部 辻内評議員

・保険について、行事参加者に掛けるのは当然、県連 HC 行事でも全員に掛け、それ以外に障害者付き添いの保護者も居るのでその方にも加入を依頼している、そのように進めて頂きたい。

・HC 指導者が不足している、生徒一人に2名は必要、指導員資格の使途がない、とのことだが、資格を活かして社会貢献に参加頂きたい旨を、協会からも周知頂きたい。

A6

- ・河邊理事長 参考にしたい。
- ・山田会長 HC 参加者は研修会参加と認められるので協力をお願いします。

→第2号議案 承認

第3号議案 次期役員候補者選出

「役員候補者のご提案」

役員選考委員会 岡本委員長

- ・追加募集しても3名不足した、議論の結果は次のとおり。

「理事長の候補者推薦ができない等の理由から再度募集後、8/26に役選開催」

9/8(土) 14時~16時 県民サポートセンターにて臨時評議員会開催予定、

9/9新体制をスタート」

- ・重ねて提案する、「各クラブ評議員は役員推薦を8/20迄にお願いします」
- ・追加募集要件については、年齢条件等を全て撤廃予定。

→第3号議案 承認

報告事項 西田理事

新規1団体 1175(3月理事会で仮承認、登録済み)

脱退 1クラブ

第12~14条 除名扱い複数有り

・負担金を複数年納めていないため、除名扱いとする。

Q7 クラブ・ドネージュ 山田評議員

・クラブいろいろブリッジは10年前に廃部、届け出済みのはずです。

A7 西田理事 引継不足のようですので確認します。

Q8 横浜YYSC 千葉評議員

・除名扱いの1153航友会が横浜YYSCに入りたいと言ってきているがどうか。

A8 河邊理事長

・団体に対する除名扱いである。個人登録者は速やかに移籍手続きをされたい。

Q9 クリスタライズSC 根岸評議員

・県連技術員候補の連絡が今回発送されなかったがなぜか。

・次年度専門員がどう選ばれたのか。

A9 河邊理事長

・県連からの技術員募集書類の受領が遅くなり、協会HPでの募集となった、決定は各部長に一任し、県連と連携して継続候補者を軸に選定した。

Q10 クリスタライズSC 根岸評議員

・すると内々で決まったことになる。当クラブから新しい人を出したかった。

A10

・河邊理事長 HPでは周知不足であったので、今後検討する。

・佐々木総務部長 県連には募集書類を早めにと催促していたが、書類が5月連休中に市協へ届いたこともあり、このような状況になってしまった。今回はお詫びする、今後再発防止に努め、各団体に確実に周知したい。

10 議長解任

11 顧問・参与

12 鈴木副会長挨拶

・まだ新役員が未定、皆様へのさらなるご協力をお願いいたします。

以上

議事録署名人

大内宣弘 